

「旅」上質主義 ワールド航空サービスの旅づくり

これまでも、これからも、いつまでも。
生涯の心に残る楽しい感動的な旅を。

旅に心の潤いを求めるお客様へ。私たちは1971年の創業以来、お客様の満足を最優先に考え、常に新たな挑戦を続けてきました。これが私たちの歩んできた道であり、これからも変わることはありません。お客様の期待に応えるために、私たちは多様なサービスと独自の旅づくりを続けて参りました。安心で楽しく、そして満足度の高い旅を提供するために、私たちが大切にしている理念と取り組みをホームページや印刷物でご紹介しています。私たちの旅づくりは、これまでも、これからも、いつまでも、お客様の心に寄り添い続けます。

ワールド航空サービスの「サステイナブルな旅づくり」にご協力ください

これまで海外旅行にご参加いただいたお客様に、資料発送時にお送りしていましたA4サイズのプラスチック製ファイルや、スーツケースのタグを環境配慮への取り組みとして、これまでのプラスチック製から素材を見直しました。環境負荷を低減する植物由来樹脂を一部配合したフィルムを使用。破れにくく、水をはじく素材です。印刷はベジタブルインクを使用。小型化し、2つ折りで旅のしおり等の持ち運びにもぴったりのサイズにしました。



様々なサステイナブルな
旅づくりへの取り組みを行っています。
詳しい内容はホームページで
ご覧いただけます。



●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立

旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの

- (1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。
 - ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
 - ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
 - ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
 - ④ 食事の料金(機内食は除く。)&及び税・サービス料金
 - ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
 - ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
 - ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金
 - ⑧ 団体行動時の必要な心付け
 - ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、同通税、同空港利用料
 - ⑩ その他パンフレット等において、旅行代金に含まれるるを表示したもの
- (2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの

- 上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。
- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
 - (2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
 - (3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
 - (4) お1人部屋を使用される場合の11室1名利用追加代金
 - (5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
 - (6) 港湾利用料、政府関連諸税等
 - (7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

●お部屋について

- (1) 部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。

- (2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

※ホテルの★の数の記載に関して

弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えきていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光

船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について

座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について

当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて

- 観光について：●＝入場観光 ○＝下車観光 ㊦＝ユネスコ世界遺産
■お食事：朝＝朝食(原則としてホテルでの朝食をご用意しておりますが、ツアー行程の関係で簡素なボックスブレイクファースト等となる場合もございます) 昼＝昼食 夕＝夕食(軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます) 機＝機内食 □＝食事なし
■乗り物：➡＝航空機 ㊦＝バス ㊦＝列車 ㊦＝自動車 ㊦＝船 ㊦＝ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について

パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただくよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、およその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

●旅行契約の解除・払戻しについて

旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によります。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までで解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金が30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までで解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金が25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までで解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いいたします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認ください。

(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集広告又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準

ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2025年8月1日現在の運賃・料金を基準としております。

旅行企画・実施 **ワールド航空サービス**

□ **東京支店** TEL: 03-3501-4111

東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリニビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩

□ **大阪支店** TEL: 06-6343-0111

大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 柴尾 祐樹

□ **名古屋支店** TEL: 052-252-2110

名古屋市中区栄3-14-7 RICC栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗

□ **九州支店** TEL: 092-473-0111

福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多信成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子

□ **札幌支店** TEL: 011-232-9111

札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智

□ **湘南支店** TEL: 0466-27-0111

神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンパビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業201号

心に残る高品質な旅
WORLD
オーストリア
成田発 2026. 1月▶2月出発

2025
55
Anniversary
YEARS
Celebration
SINCE 1971
あなたの旅を想うことから
旅を紡いで55年。

ウィーン芸術三昧の旅
8日間

美術巡りに音楽、オペラ
心ゆくまで愉しむ冬のウィーン

ウィーン美術史美術館 © WienTourismus/Paul-Bauer

ウィーン芸術三昧の旅 8日間



グスタフ・マーラー・ホール © WienTourismus_Paul Bauer

ここに注目。旅のポイント

ハプスブルク家の美の遺産

名画コレクションや建築美を訪ねます

ハプスブルク家のお膝元として、600年以上にわたり繁栄を続けたウィーン。長い歴史の中で数々の芸術家や音楽家を育んだ土壌は、芸術に造詣の深かった歴代の皇帝たちによって培われたものだといえます。ウィーン王宮を中心に、ハプスブルク王朝の栄華を感じさせる見どころが街中に点在しています。



ツアープランナーより

ハプスブルク帝国の都として発展してきたウィーン。夏に比べて観光客の少ない冬場は、ゆっくりと美術鑑賞が楽しめる時期であるとともに、音楽シーズンの真っ只中。今回のツアーは、世界に誇るウィーン国立オペラ座でのオペラ観劇をはじめ、ご紹介する機会が少ないグスタフ・マーラー・ホールでの室内楽コンサート、また、楽友協会でのウィーンフィルコンサートのプログラムもご希望に合わせてお楽しみいただく、この季節ならではの芸術三昧の旅です。ハプスブルク家の財と審美眼が築き上げた美の宝庫である美術館や、絵になる路地散策、カフェ文化体験など、多彩な魅力も織り込みました。5連泊で存分にウィーンをお楽しみください。



美術史美術館のプリューゲルのコレクションは必見です (添乗員撮影)

美術史美術館

歴代の皇帝により収集された膨大な美術品を展示するために建てられた美術史美術館。作品の質の高さもあることながら、その建物自体の絢爛豪華さに驚かされます。

王宮宝物館

ハプスブルク家の居城であった王宮の一角にある宝物館。数々の展示がありますが、なかでも必見は、『神聖ローマ皇帝の帝冠』。10世紀後半に制作され、歴代皇帝の戴冠式の際に用いられました。

オーストリア国立図書館(プルンクザール)

「世界一美しい」とも称される国立図書館の豪華なプルンクザールも圧巻です。建設された18世紀は、時まさにハプスブルク家の絶頂期でした。



美術史美術館にある優美なカフェレストランのホール ©Herbert Frank



ウィーン王宮宝物館 (イメージ) ©Vienna Tourism Association



天井画も素晴らしい国立図書館 (イメージ) ©オーストリア政府観光局 Volker-Preusser

国立オペラ座でのオペラ鑑賞をお楽しみください

音楽の都ウィーンを象徴する華麗な「国立オペラ座」と、その内部にある「グスタフ・マーラー・ホール」の2か所での音楽鑑賞も組み込みました。



1月14日発 (5日目のご案内となります)	2月18日発 (5日目のご案内となります)
日時 1月18日(日) (開演時間未定)	日時 2月22日(日) (開演時間未定)
演目 モーツァルト「フィガロの結婚」	演目 R. シュトラウス
指揮 アダム・フィッシャー	指揮 「ナクソス島のアリアドネ」
出演 セレナ・サエンス、リッカルド・ファッシ他	出演 コルネリウス・マイスター アニヤ・カンペ、エリン・モーリー他

※出演者および演目は2025年8月現在で発表されているものです。変更になる場合もございますので、予めお含みおきください。

グスタフ・マーラー・ホールでの室内楽コンサート

国立オペラ座内にあるグスタフ・マーラー・ホールは、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の室内楽マチネのコンサートやオーディションが行われる知られざる会場です。「魔笛」をモチーフにしたタペストリーが飾られた上品な空間で、ウィーンっ子の気分が気軽なコンサートをお楽しみください。

※1/14発では行程4日目の1/17 (土)、2/18発では行程4日目の2/21 (土)にご案内します。

(注2) 国立オペラ座およびグスタフ・マーラー・ホールのチケットに関しては、1月分は11/1より、2月分は12/1より一般発売が開始されます。つきましては、チケット入手以前は、「お申込金」に相当する金額は「お預かり金」として承ります。チケットが入手でき次第、「お預かり金」を承ったお客様には順次ご連絡をいたしますので、予めご了承ください。

ご希望の方は、楽友協会でのウィーンフィル・コンサートのチケット手配をお手伝い致します (実費)

各出発日、楽友協会でのウィーンフィルのコンサートが予定されております。ご希望に合わせて実費負担にてチケット手配のお手伝いを致しております。チケット代の弊社購入金額+手数料(1枚につき3,300円)を申し受けます。

1月14日発	2月18日発
①日程3日目 1月16日 19:30 ~ 22:00	①日程3日目 2月20日 19:30 ~ 22:00
②日程4日目 1月17日 15:30 ~ 18:00	②日程4日目 2月21日 15:30 ~ 17:30
③日程5日目 1月18日 11:00 ~ 13:30	③日程5日目 2月22日 11:00 ~ 13:00
指揮 ダニエル・ハーディング	指揮 アンドリス・ネルソンス
プログラム R. シュトラウス:交響詩「ドン・ファン」、ハイドゥン:交響曲第49番《受難》、R. シュトラウス:交響詩「ドン・キホーテ」	ピアノ ラン・ラン プログラム パルトーク:ピアノ協奏曲第3番、マーラー:交響曲第1番《巨人》

(注3) 定期会員向けのコンサートの為、チケットの一般売り出しは直前となります。弊社では、現地のエージェントを利用する場合があります。その場合、チケット料金は現地エージェント手数料が加算されるため、額面とは異なりますので予めお含みおきください。また、チケットが確保できない場合もございますので、予めお含みおきください。尚、手配できることが参加の条件ということでのお申込みは承れませんこと、予めご了承ください。

ハプスブルク帝国の遺産 周辺地域の影響を受けたオーストリア料理

ウィーン料理の特徴は、ヨーロッパの十字路における、ハンガリー、チェコ、イタリアなど周辺地域からの影響も大きな特徴です。家庭的な伝統料理から洗練された料理まで、その種類は豊富です。また、ウィーンのカフェ文化の地でもあります。街中には歴史的な老舗カフェも多く、今でも地元の人々に愛されています。ツアー中にはカフェでの昼食もお楽しみください。



ウィナー・シュニッツェル(仔牛肉、または豚肉を薄く切り叩いてのびたカツレツ) (イメージ) ©WienTourismus-Robert Osmark

利用予定航空会社：LOT ポーランド航空		ツアーコード：EM330T
集合・日数・出発日／旅行代金		
【成田空港集合・8日間】1月14日(水)、2月18日(水)		
エコノミークラス利用 ¥525,000	プレミアムエコノミークラス利用 ¥705,000	ビジネスクラス利用 ¥1,105,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥70,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間のみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥45,400：8月1日現在		
地方発着追加代金	大阪・名古屋〜東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌〜東京 片道 …… ¥10,000	但し付帯条件がございますので各支店へお問い合わせください。

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港23:05発	夜、航空機にて、ワルシャワへ。	(機中泊) □□機
2	ワルシャワ 06:10着 07:15発 ウィーン08:40着 (美術史美術館)	航空機を乗り換え、ウィーンへ。着後、市内のホテルへ。(ホテルに荷物を預けます)その後、公共交通機関を利用して●美術史美術館へ。昼食は美術館内のカフェにてご用意しました。世界最大級のプリューゲルの展示などハプスブルク家が誇るコレクションをお楽しみください(注1)。午後、ホテルに戻りチェックイン。【5連泊】(ウィーン泊) 機屋夕	
3	ウィーン (王宮宝物館) (国立図書館)	午前、ハプスブルク家の至宝の数々を収める●王宮宝物館や、●国立図書館(プルンクザール)へご案内します。昼食はウィーン市庁舎内のレストラン、ラーツケラーにて。午後、自由行動。ご希望の方は実費にて、楽友協会のウィーンフィルコンサート(19:30 ~)のチケット手配をお手伝いいたします。(ウィーン泊) 朝屋□	
4	ウィーン (グスタフ・マーラー・ホールにて室内楽)	朝、ご希望の方は冬でも賑わうナッシュマルクトの蚤の市にご案内します。午前、国立オペラ座内のグスタフ・マーラー・ホールにて、ウィーンフィルのメンバーによる室内楽をお楽しみください。昼食は、地元で人気の老舗カフェにてご用意しました。午後、自由行動。ご希望の方は実費にて、楽友協会のウィーンフィルコンサート(15:30 ~)のチケット手配をお手伝いいたします。(ウィーン泊) 朝屋□	
5	ウィーン	終日、自由行動。ご希望の方は実費にて、楽友協会のウィーンフィルコンサート(11:00 ~)のチケット手配をお手伝い致します。夜、国立オペラ座にてオペラをご鑑賞ください(1/14発「フィガロの結婚」、2/18発「ナクソス島のアリアドネ」)。(ウィーン泊) 朝□□	
6	ウィーン (ベルヴェデーレ宮殿上宮)	午前、公共交通機関を利用して●ベルヴェデーレ宮殿上宮にご案内します。クリムトの「接吻」などご覧いただけます。(注1)午後、シュテファン大聖堂周辺など旧ウィーン歴史地区の小路散策へご案内します。夕食は、国立歌劇場の出演者御用達のイタリアンレストラン「ソーレ」にてお召し上がりください。(ウィーン泊) 朝屋夕	
7	ウィーン14:00発 ウィーン空港17:35発 ワルシャワ 18:50着/22:50発	出発まで自由行動。午後、バスにてウィーン空港へ。夜、航空機にて、ワルシャワへ。航空機を乗り換え、帰国の途へ。(機中泊) 朝□機	
8	成田空港19:30着	夜、成田空港に到着後、解散。	

(注1) 美術作品は予告なく修復や貸し出し等の理由で展示をご覧いただけなくなる場合があります。(注2) 国立オペラ座およびグスタフ・マーラー・ホールのチケットに関しては、1月分は11/1より、2月分は12/1より一般発売が開始されます。つきましては、チケット入手以前は、「お申込金」に相当する金額は「お預かり金」として承ります。チケットが入手でき次第、「お預かり金」を承ったお客様には順次ご連絡をいたしますので、予めご了承ください。(注3) 定期会員向けのコンサートの為、チケットの一般売り出しは直前となります。弊社では、現地のエージェントを利用する場合があります。その場合、チケット料金は現地エージェント手数料が加算されるため、額面とは異なりますので予めお含みおきください。また、チケットが確保できない場合もございますので、予めお含みおきください。尚、手配できることが参加の条件ということでのお申込みは承れませんこと、予めご了承ください。

※お食事に関して:軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員:10名様 ■食事:朝食5回、昼食4回、夕食2回 ■添乗員:成田空港出発時から成田空港到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間:シェンゲン協定加盟国出国時3か月以上 ■バスポート査証未使用欄:2ページ以上 ■国籍が日本国以外の方でこのコースにお申し込みを希望される場合は、必ずお申し出くださいませ。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へ問い合わせ、確認くださいますよう、お願いします。

ご宿泊ホテル

■ウィーン：ホテル・アム・コンツェルトハウス・Mギャラリー
ウィーン中心部、ウィーン響の本拠地コンツェルトハウスから徒歩5分ほどに位置するホテル。国立オペラ座やケルントナー通りの入口も徒歩圏で、観光や散策にも便利です。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。